

プレスリリース

福岡県産温州ミカンが HTV-X1 号機に搭載され国際宇宙ステーションへ輸送されました

～ 熊本大同青果株式会社の温州ミカンが宇宙へ ～

発行日：2025 年 10 月 31 日

発信者：熊本大同青果株式会社

熊本大同青果株式会社は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）と公益社団法人流通経済研究所（以下、DEI）の契約に基づき、DEI から発注を受けて、福岡県の JA 南筑後の温州ミカンを収穫、調達し、DEI に提供しました。当社が提供しました温州ミカンは JAXA にて 2025 年 10 月 26 日に打ち上げられた H3 ロケット搭載の HTV-X1 号機に搭載され、福岡県産温州ミカンが HTV-X1 号機に搭載され国際宇宙ステーションへ輸送されました。

当社では、収穫後の温州ミカンの品質管理や出荷前の丁寧な選別を行い、種子島でのロケット打上げタイミングに合わせて準備を整え、提供させていただきました。

日々の生産や流通管理に協力いただいている生産者の皆さま、関係機関の方々に心より感謝申し上げます。今回の宇宙へのお届けは、地域で育まれた農産物の品質が高いことのあらわれであり、地域生鮮食品事業者の誇りであると考えております。

熊本大同青果株式会社は、これからも地域の農業と連携し、今後とも温州ミカンを始めとする安全でおいしい多様な生鮮食品を皆さまにお届けするとともに、暮らしと未来をつなぐ新しい流通の可能性を探ってまいります。

今回搭載されたものと同じ品種の温州ミカン

